

現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市旭交流館他6施設便所洋式化改修給排水衛生設備工事

1. 現場の状況

工事場所は、福山市旭交流館他6施設です。工事期間中も、通常どおり施設の利用があります。

2. 留意事項

- ① 本工事の受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。
- ② 本工事は建設リサイクル法に該当しませんが、特定建設資材の再資源化に努めるとともに建設副産物情報交換システム（コブリス・プラス）の計画書・実施書を提出してください。
- ③ 現場代理人及び主任技術者については、契約約款・建設業法等に違反とならないよう適切に配置し、当該工事の施工管理を行ってください。
- ④ 工事期間中は施設利用者・職員及び第三者の安全確保に細心の注意を払い、必要な対策を講じてください。
- ⑤ 工事で既存工作物等に損傷を与えないように必要な対策を講じてください。なお損傷を与えた場合には、監督員及び施設管理者と協議のうえ、速やかに復旧してください。
- ⑥ 施設管理者と日程調整を密接に行い監督員の承諾を受けた後、施工してください。
- ⑦ 工程表は契約後14日以内に提出してください。その際、作業工程については監督員及び施設管理者と十分に協議調整の上、作成してください。また、施行計画書等は速やかに提出してください。
- ⑧ 工事の施工上、官公署への手続きが必要な場合は、受注者の責任において速やかに行ってください。
- ⑨ 別途関連工事業者との調整を行い、円滑な工事の遂行に努めてください。


3. 別途関連工事

電気設備工事

福山市旭交流館他 6 施設便所洋式化改修給排水衛生設備工事

図面リスト	
図番	図面名称
M/1	特記仕様書No.1
M/2	特記仕様書No.2
M/3	(旭交流館) 全体図・平面図・便所平面詳細図
M/4	(西深津交流館) 全体図・平面図・便所平面詳細図
M/5	(樹徳交流館) 全体図・平面図・便所平面詳細図
M/6	(桜丘交流館) 全体図・平面図・便所平面詳細図
M/7	(久松台交流館) 全体図・平面図・便所平面詳細図
M/8	(桜丘交流館奈良津コミュニティセンター) 全体図・平面図・便所平面詳細図
M/9	(西深津交流館深津コミュニティセンター) 全体図・平面図・便所平面詳細図

福山市建設局建築部設備課

 福山市建設局建築部設備課					
主務	係員	第1担当次長	第2担当次長	設備課長	建築部長

排水設備	① 管 (第1棟まで)	<ul style="list-style-type: none"> ※ 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) VP (露出部 カラーVP) 排水用鉛管 (SHASE-S203) コーティング鋼管・結露防止層付塩化ビニル管 耐火二層管・建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管 配管用炭素鋼鋼管 (JIS G 3452) SGP
	2 通気管	<ul style="list-style-type: none"> 配管用炭素鋼鋼管 (JIS G 3452) SGP 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) VP (露出部 カラーVP) 耐火二層管・建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管
給湯設備	3 満水試験継手	3階以上をわたる排水立て管には、各階ごとに満水試験継手を取付ける。
	4 ビット内配管保温	・ 施工する ・ 施工しない
消火設備	5 方式	・ 自然排水 ・ ポンプ排水
	6 管	・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) (VP ※ VU)
浄化槽設備	7 インバート餅	・ SA, AB形 ・ SC形 ・ 小口径
	8 インバート餅用蓋	・ 塩ビ製 ・ 鉄製 (MHA, MHB, 小口径用防護ハット)
換気設備	9 排水餅	・ RA, RB形 ・ SC型 ・ 小口径
	10 排水餅用蓋	・ 塩ビ製 ・ 鉄製 (MHA, MHB, 小口径用防護ハット)

1 種別	・ 都市ガス ・ 液化石油ガス
2 管	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配管用炭素鋼鋼管 (JIS G 3452) (白管) ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 (JIS G 3454) (黒管) ・ ガス用ステンレス鋼フレキシブル管 ・ ガス用ポリエチレン管 (JIS K 6774) ・ ポリエチレン被覆鋼管 (JIS G 3469) ・ 塩化ビニル被覆鋼管
3 継手	・ 鋼管継手 (垂鉛メッキ) ・ PLS継手同等品以上 ・ 溶接継手
4 プロパンガス集合装置	・ () kg () 本立 ・ 無し
5 機器等	・ バルク貯槽 () kg ・ 整型 ・ 模型
6 遮断装置等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遮断弁 ・ ガス漏れ警報器 ・ 取付は (本工事 ・ 別途工事) とする。 ・ 配線接続は (本工事 ・ 別途工事) とする。 ・ コントローラーは圧力確認復帰形とする。
7 その他	・ 本工事は、当地区ガス会社責任施工とする。 気密試験は、配管途中埋戻前又は、配管完了後監督員立会いの上試験を行う。

1 設計条件	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">季 節</th> <th colspan="2">屋 外</th> <th colspan="2">屋 内</th> </tr> <tr> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> </tr> <tr> <td>夏 季</td> <td>35.2 °C</td> <td>49.5 %</td> <td>28.0 °C</td> <td>45.0 %</td> </tr> <tr> <td>冬 季</td> <td>0.0 °C</td> <td>69.5 %</td> <td>19.0 °C</td> <td>40.0 %</td> </tr> </table> <p>(建築設備設計基準令和6年版) ※ 湿度調節機能がない設備については、成行とする。</p>	季 節	屋 外		屋 内		温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	夏 季	35.2 °C	49.5 %	28.0 °C	45.0 %	冬 季	0.0 °C	69.5 %	19.0 °C	40.0 %
季 節	屋 外		屋 内																	
	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																
夏 季	35.2 °C	49.5 %	28.0 °C	45.0 %																
冬 季	0.0 °C	69.5 %	19.0 °C	40.0 %																

2 冷水・温水・冷却水	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (JIS G 3442) SGPW ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白管) (JIS G 3452) SGP ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (JIS G 3448) SUS304
3 蒸気・油管及び冷媒管	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配管用炭素鋼鋼管 (黒管) (JIS G 3452) SGP ・ 断熱材被覆鋼管 (JCDA0009) ・ 冷媒管の保温外装 屋内露出 ・ 合成樹脂カバ (A1(ア・イ)・VI) ・ 保温化粧ケース (耐熱性樹脂製) ・ 屋外露出 ・ ステンレス鋼板 (E2(ア・イ)・VI) ・ 保温化粧ケース ・ 屋外保温化粧ケースの材質 ・ 耐熱性樹脂 ・ ステンレス鋼板 ・ 高耐熱鋼板 (溶融亜鉛めっき)

4 ブライン管	・ 配管用炭素鋼鋼管 (黒管) (JIS G 3452) SGP
5 給水及び排水管	給、排水設備の項による。
6 ファンコイルユニット及びパッケージエアコン	・ 床置形 ・ 天吊形 (露出 ・ 隠蔽形 ・ カセット形)
7 フレキシブルジョイント	・ ステンレス製ベローズ形 ・ 合成ゴム製
8 吹出口・吸込口	・ 枠及びスリットの材質は ・ 鋼板製 ・ アルミニウム製
9 防煙・防火ダンパー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防煙ダンパー (SD) ・ 防火ダンパー (FD) ・ 防煙防火ダンパー (SFD) ・ 防煙ダンパーは ・ 電気式 ・ 空気式 ・ ダンパー復帰機構は ※ 遠隔式 ・ 手元式
10 風道	<ul style="list-style-type: none"> ・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注：火気使用室、多湿箇所は使用不可) ・ 亜鉛鉄板製 (空調、換気、排煙) ・ 鋼板製 (排煙) (※ 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト) 長方形ダクトは ※ コーナールボルト工法 ・ 共板工法 ・ スライドオンフランジ工法 ・ アングルフランジ工法

11 冷水水管の空気抜	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消音材を内貼りした風道、チャンパーは図示寸法は内法寸法とする。 ・ ダンパー前後の風量測定口は、図示した箇所に設ける。 ・ 空気溜りを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜きを設ける。自動空気抜きは、元バルブ付とする。
12 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 試験は、配管途中若しくは隠蔽、埋戻し前又は配管完了後の差戻又は保温施工前に行う。空気調和設備機器取付完了後試運転調整を行ない、風量、温度、湿度及び騒音の測定を行い、測定表を提出する。 ・ 冷媒及び吸収液等の処理については、回収後適正に破壊処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ・ 業務用冷凍空調機器は、「フロン排出抑制法」に従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ・ 法に基づく機器台帳を製作し監督員に提出する。 ・ 特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法) の対象となるものは、同法の定めに従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ※ 機器表特記による。 ・ 空気調和機等又はフィルターチャンパーの装置枚数の () %を予備品 (枠付) として納める。

13 予備品等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 低圧ダクト (スパイラルダクト ・ コーナールボルト工法 (共板 ・ スライド) ・ アングル工法) とする。 ・ 厨房系統の排気用ダクトは標準仕様書よりも一番手厚いものを使用する。 ・ 厨房用ダクトはアングルフランジ工法とする。 ・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注：火気使用室、多湿箇所は使用不可) 取付位置は (図示した位置 ・ 遠心送風機吐出ダクト又は吸込ダクト ・ 外気取入れダクト) とする。
1 ダクト	低圧ダクト (スパイラルダクト ・ コーナールボルト工法 (共板 ・ スライド) ・ アングル工法) とする。
2 風量測定口	取付位置は (図示した位置 ・ 遠心送風機吐出ダクト又は吸込ダクト ・ 外気取入れダクト) とする。
3 ダンパー	空気調和設備の当該項目による。
4 排気ダクトのシール	・ 浴室 (シャワー室、脱衣室を含む) 系統
5 チャンパー	空気調和設備の当該項目による。

6 保温	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下記ダクトの保温を行う。 ・ 全熱交換器用のダクト (保温の厚さ25mm、範囲は機器から外壁の間) ・ 厨房等多湿箇所のダクト (仕様はh・(ア)・Ⅹとし範囲は機器から外壁の間) ・ OAダクト 機器から外壁の間 (保温の厚さ25mm) ・ EAダクト 外壁より1m (保温の厚さ25mm)
換気設備	<ul style="list-style-type: none"> 1 中央監視制御装置 2 電源装置 3 計装工事の記録
自動制御設備	<ul style="list-style-type: none"> 1 有り (構成機能図は図示による) ・ 無し 2 要 (本工事 ・ 別途工事) ・ 不要 3 屋外、屋内露出の配線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。

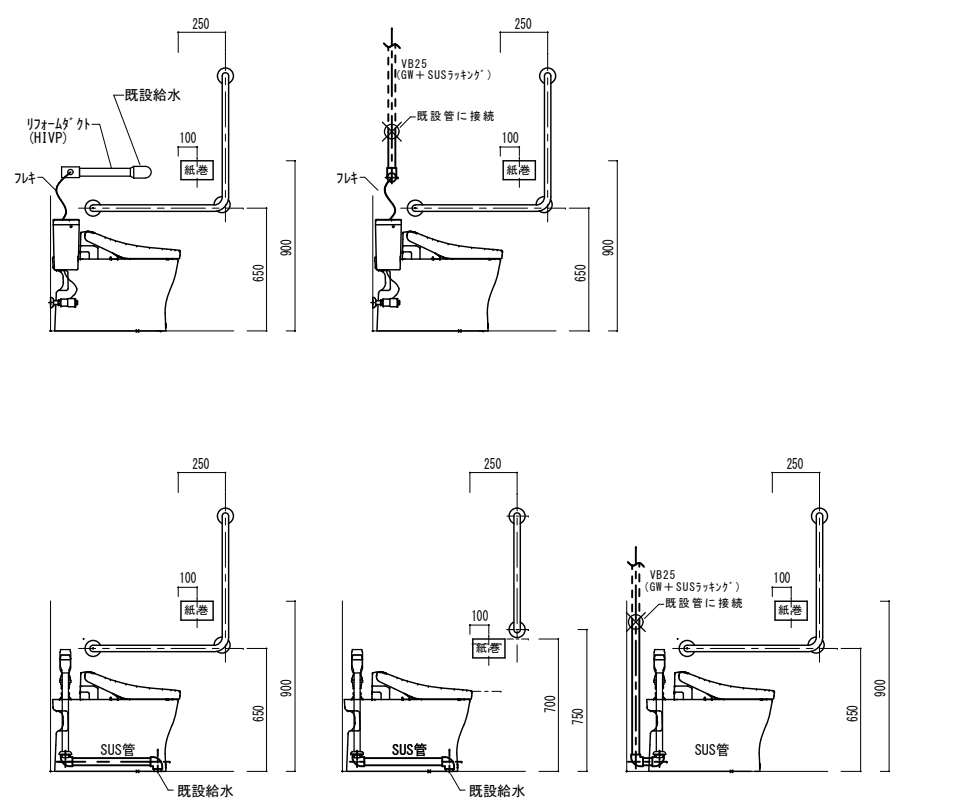
石綿含有設備資材の処理について

I. 石綿を含有する設備資材の撤去方法

1. 工事受注者は、施工に先立ち以下の報告を行うこと。撤去に先立ち、「大気汚染防止法」の「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき関係機関と協議を行い、監督職員に報告する。
2. 各部位の撤去方法は、以下の内容及び撤去要領図を参考に、計画書を作成し、監督職員の承認を受ける。
 - (1) ダクトフランジ部
ダクトフランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。
1) ダクトの切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニールテープ貼り等を施す。
 - (2) ダクトの切断は、フランジ部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。
3) ダクト片側の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施し、もう片側の切断を行う。
 - (2) たわみ継手フランジ部
たわみ継手フランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。
1) ダクト及び機器の切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニールテープ貼り等を施す。
 - (2) ダクト及び機器の切断は、フランジ部分の約100mmの箇所において慎重に行う。
3) ダクト及び機器の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施す。
 - (3) 配管フランジ部
配管フランジ部におけるガスケット撤去は、原則として切断による方法とする。
1) 配管の切断は、フランジ部分にからない箇所において行う。
 - (4) 成形保温材付き配管の曲線部
成形保温材付き配管の曲線部の撤去は、原則として切断による方法とする。
1) 配管の切断に先立ち、飛散防止措置として成形保温材に飛散抑制剤の塗布を施すとともに、成形保温材前後の保温材を撤去する。
2) ビニールシート等で成形保温材を包み配管表面でテープ止めとし密閉する。
3) 配管の切断は、密閉部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。

II. 石綿を含有する設備資材の処理方法 (※撤去費・運搬費・処分費は別途)

- (1) 処理に先立ち、関係機関と協議を行い計画書を作成し、監督職員の承認を受ける。
- (2) 石綿含有廃棄物であることを表示すると共に、石綿飛散防止対策として「大気汚染防止法」の他、「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき構外搬出適切処理とする。
- (3) 構外搬出適切処理後、監督職員へ報告書を提出する。
- (4) 石綿含有設備機器については、施設管理者及び監督職員と協議の上、適切に処理を行う。



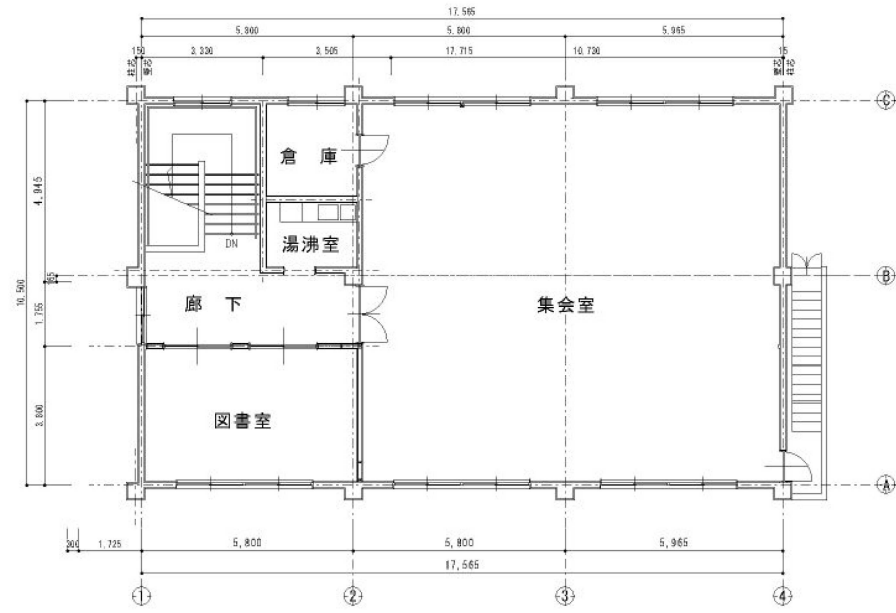
(参考)
改修後展開図 1:20

工事場所：福山市西深津交流館 1階便所
住所：福山市西深津町四丁目 1番 2号

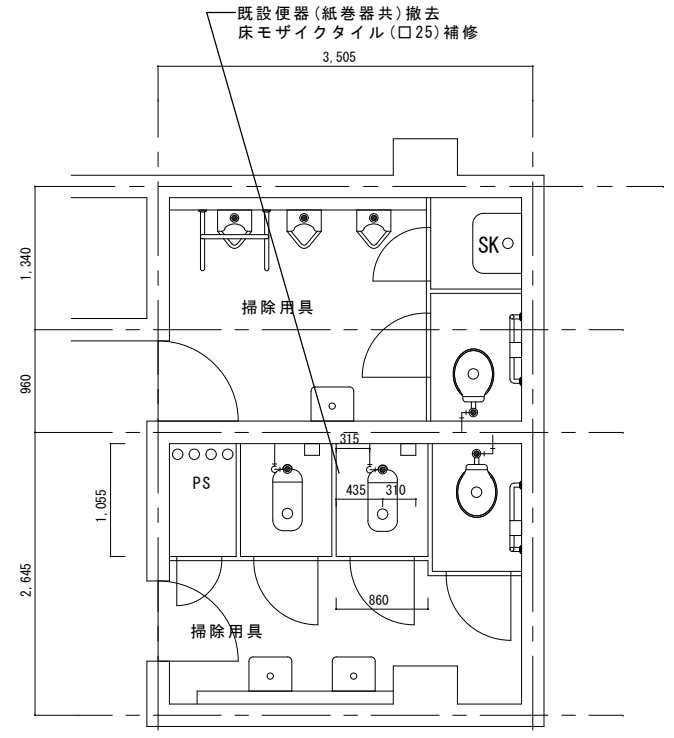
- 特記事項
- ・和洋リモデル工法にて施工を行う。
 - ・既設給水管とフラッシュバルブ間はSUS管にて施工を行う。
 - ・温水洗浄便座設置に伴う電気設備工事は別途とする。
 - ・トイレブースの改修は本工事で行う。

機器リスト (新設)	
器具名 (参考品番)	数量
大便器 (CFS494MNHNS) 排水芯可変タイプ	1
温水洗浄便座 (TCF588), 分岐金具 TH343	1
紙巻器 (YH51R)	1
手すり (T112CL9)	1

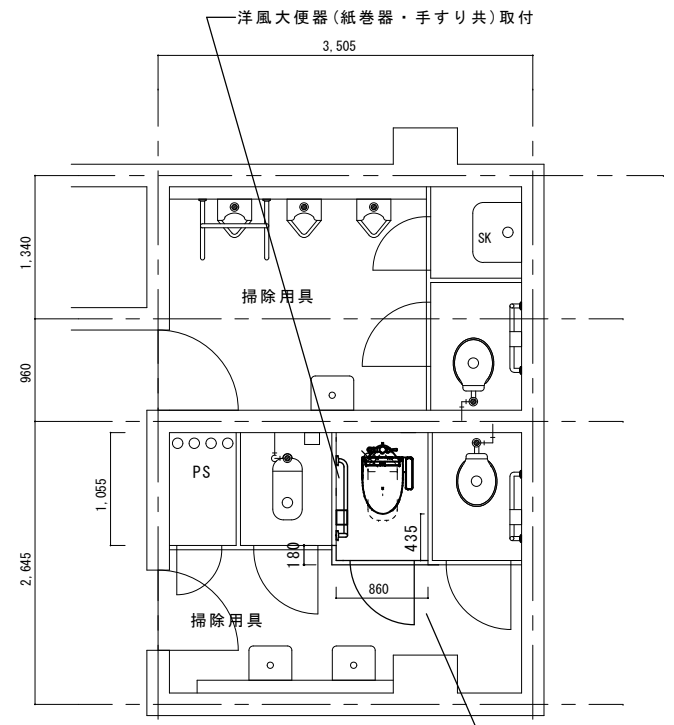
トイレブース 仕様	
メラミン化粧板フラッシュ	見込 40
h=1900	
アルミエッジタイプ・グラビティヒンジ・	
スライドラッチ錠(表示付)・戸当り帽子掛け・	
ステンレス製巾木・標準金物一式	
芯材：ペーパーコア	
サイン：カッティングシート	



2階平面図 1:150

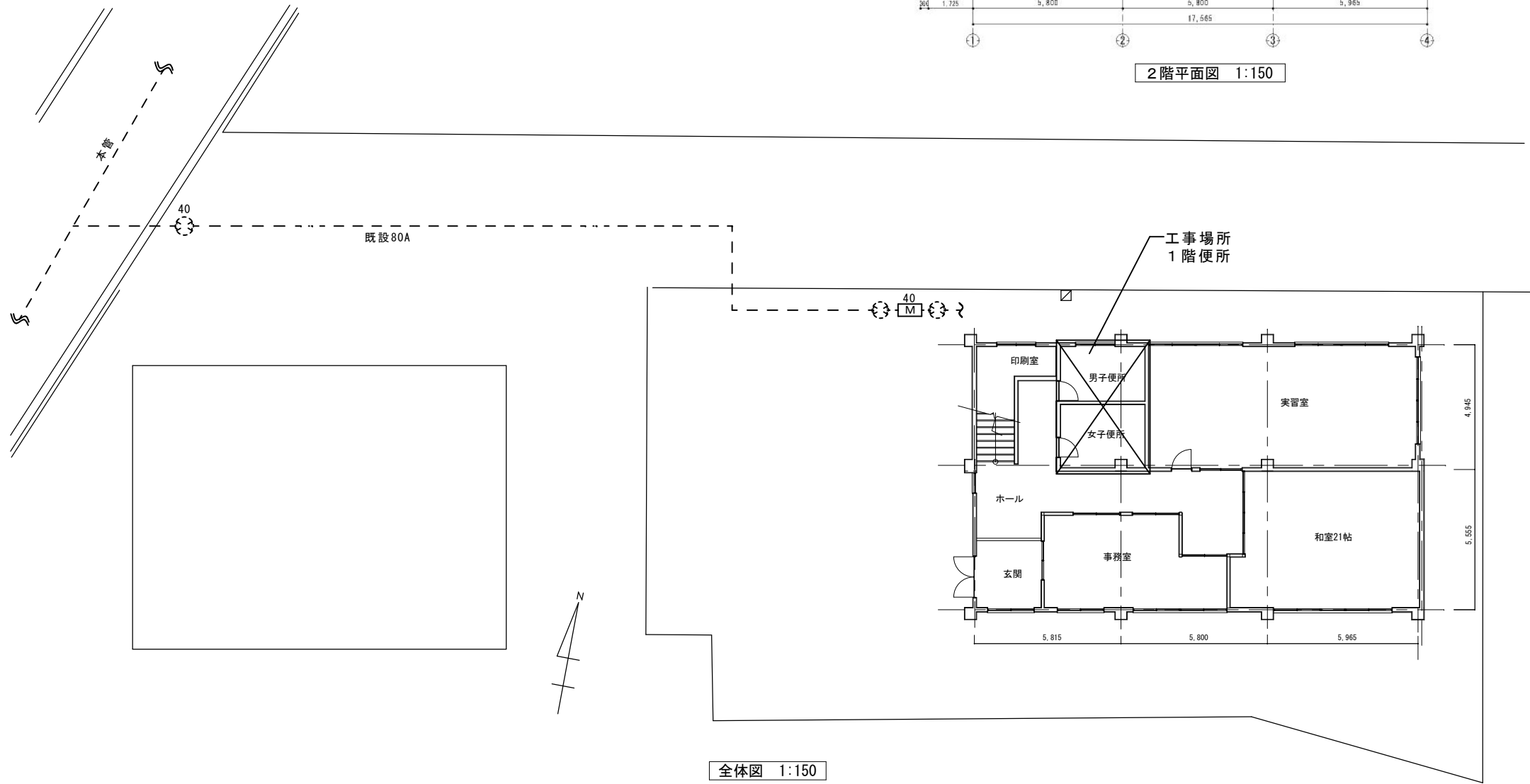


改修前 便所平面詳細図 1:50



改修後 便所平面詳細図 1:50

☒ 既設給水管接続箇所



全体図 1:150

工事名	福山市旭交流館他6施設洋式化改修給排水衛生設備工事 (西深津交流館)			福山市建設局建築部設備課				図面NO.			
図面名称	全体図	縮尺	1:150	2026年 6月	主務	課員	第1担当次長	第2担当次長	設備課長	建築部長	M
	2階平面図	縮尺	1:150								
	便所平面詳細図	縮尺	1:50								

工事場所：福山市樹徳交流館 1階便所
住所：福山市木之庄町三丁目4番23号

機器リスト (新設)

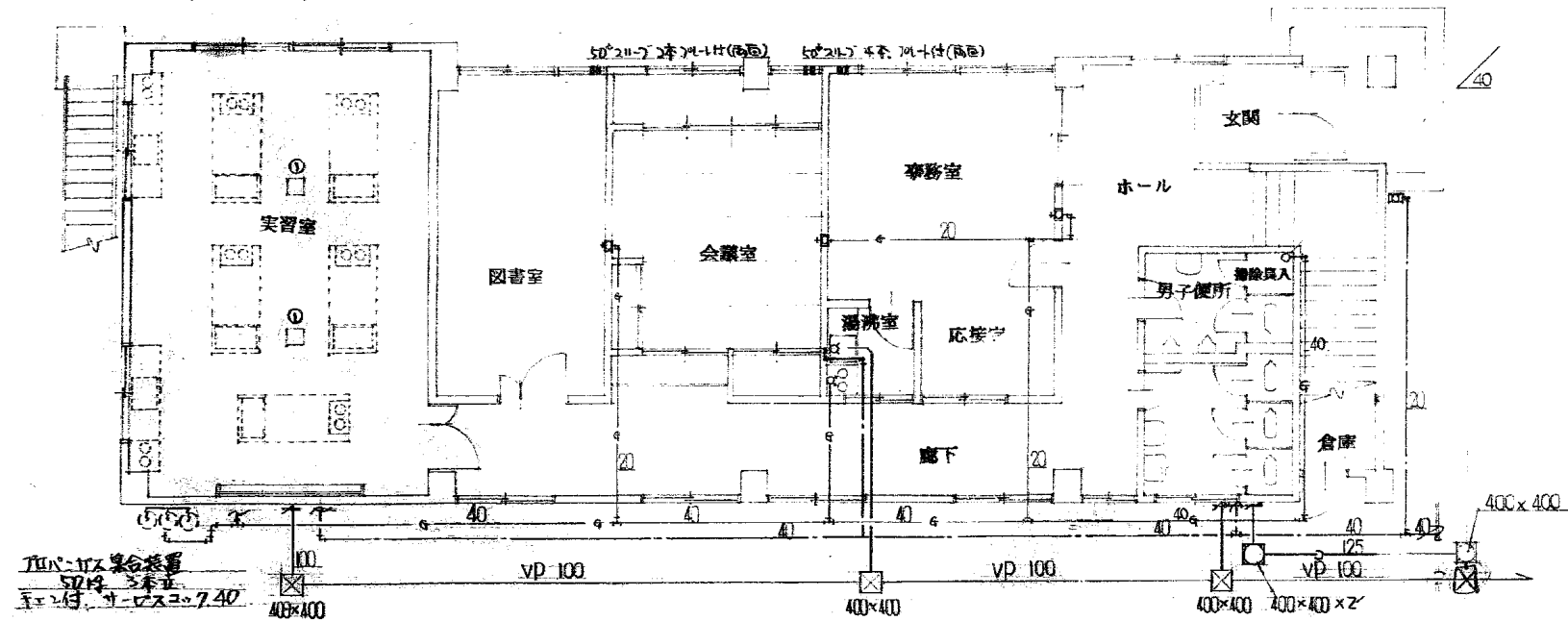
器具名 (参考品番)	数量
大便器 (CFS494MNHNS) 排水芯可変タイプ	1
温水洗浄便座 (TCF588), 分岐金具 TH343	1
紙巻器 (YH51R)	1
手すり (T112CL9)	1

トイレブース 仕様

メラミン化粧板フラッシュ	見込 40
h=1850	
アルミエッジタイプ・グラビティヒンジ・	
スライドラッチ錠 (表示付)・戸当り帽子掛け・	
ステンレス製巾木・標準金物一式	
芯材：ペーパーコア	
サイン：カットニングシート	

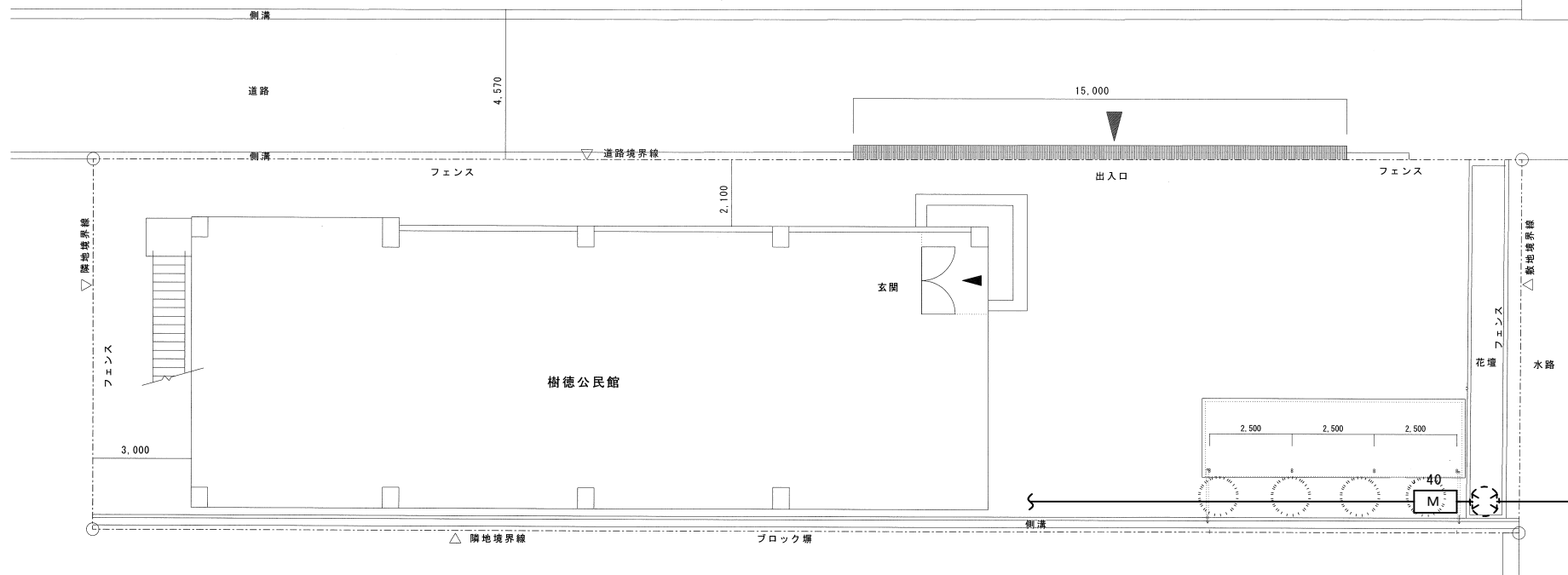
特記事項

- ・和洋リモデル工法にて施工を行う。
- ・既設給水管とフラッシュバルブ間はVB管にて施工を行う。
- ・温水洗浄便座設置に伴う電気設備工事は別途とする。
- ・トイレブースの改修は本工事とする。

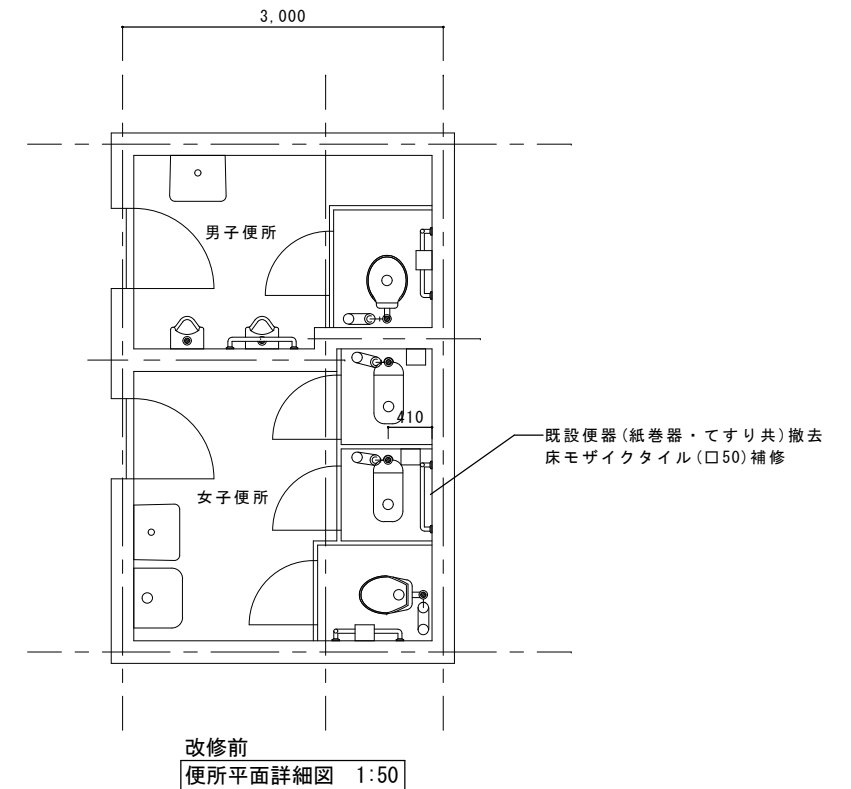


1階平面図 1:100

※2階に給水設備は無し

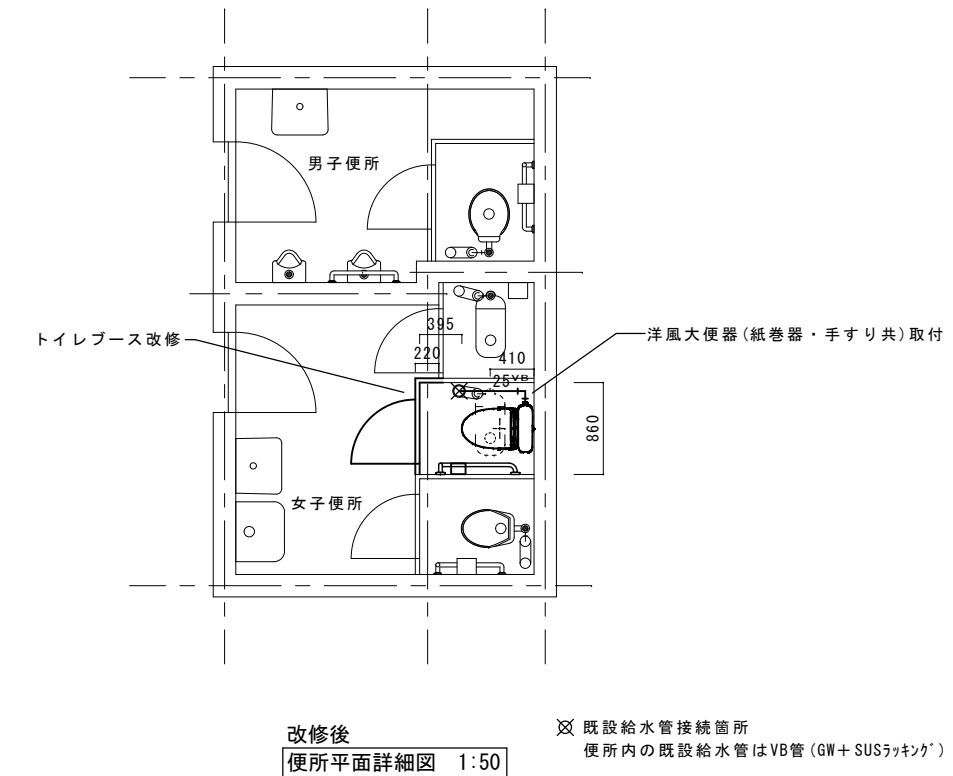


全体図 1:150



改修前
便所平面詳細図 1:50

既設便器 (紙巻器・てすり共) 撤去
床モザイクタイル (口50) 補修



改修後
便所平面詳細図 1:50

☒ 既設給水管接続箇所
便所内の既設給水管はVB管 (GW+SUSラッキング)

工事名	福山市旭交流館他6施設洋式化改修給排水衛生設備工事 (樹徳交流館)			福山市建設局建築部設備課	図面NO.
	図面名称	全体図 1階平面図 便所平面詳細図	縮尺 1:150 1:100 1:50		
主務	課員	第1担当次長	第2担当次長	設備課長	建築部長
					5

工事場所：福山市桜丘交流館 1階便所
住所：福山市奈良津町一丁目9番21号

特記事項

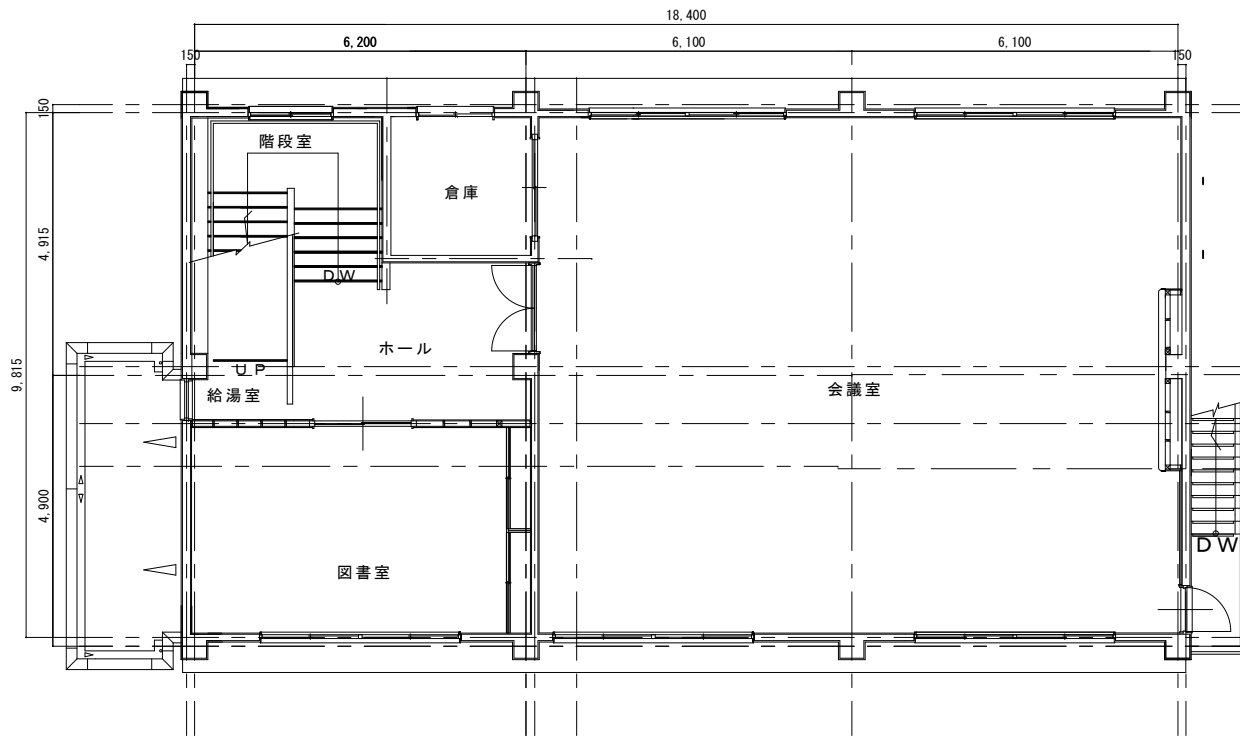
- ・和洋リモデル工法にて施工を行う。
- ・既設給水管とフラッシュバルブ間はSUS管にて施工を行う。
- ・温水洗浄便座設置に伴う電気設備工事は別途とする。
- ・トイレブースの改修は本工事とする。

機器リスト (新設)

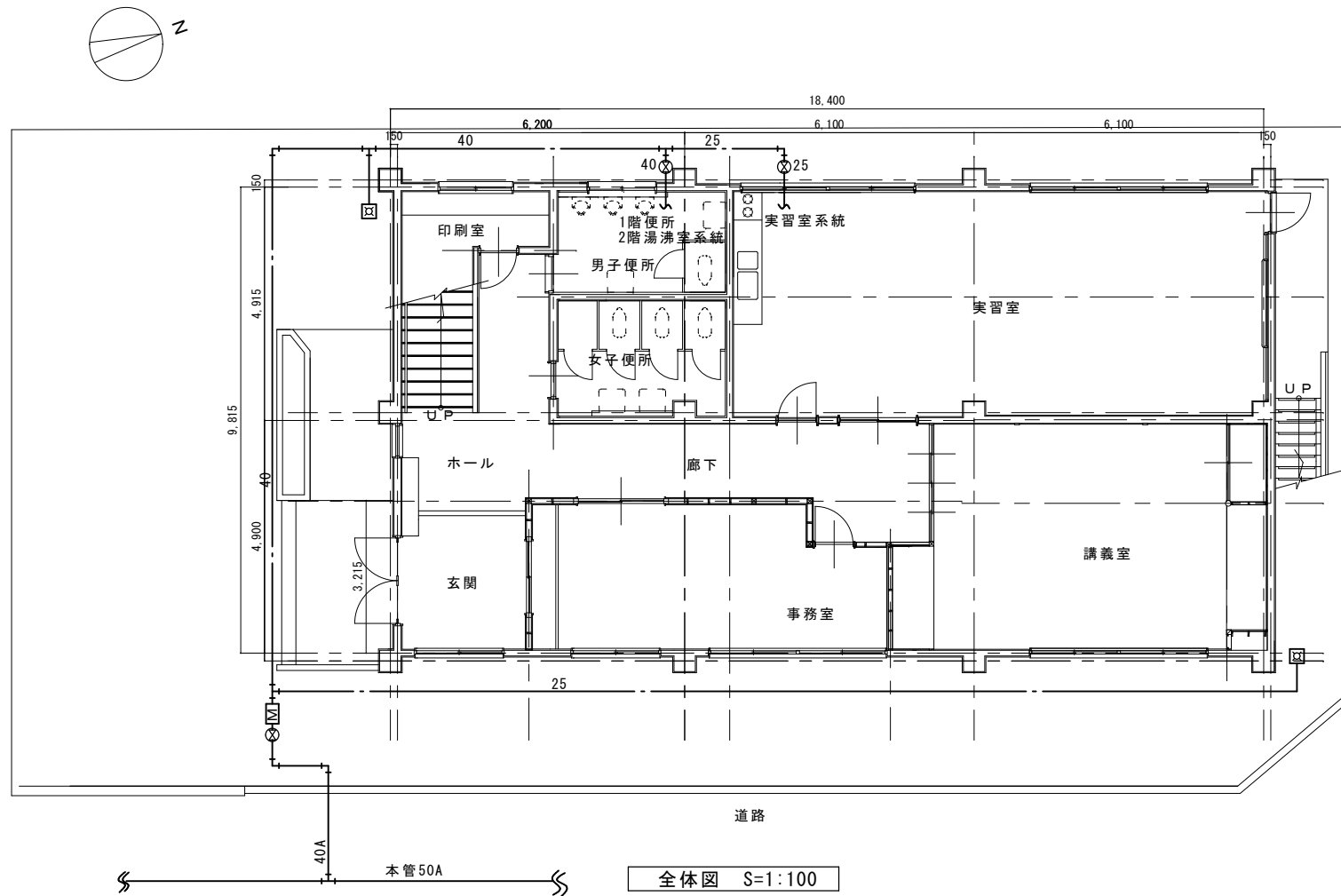
器具名 (参考品番)	数量
大便器 (CFS494MNHNS) 排水芯可変タイプ	1
温水洗浄便座 (TGF588), 分岐金具 TH343	1
紙巻器 (YH51R)	1
手すり (T112CL9)	1

トイレブース 仕様

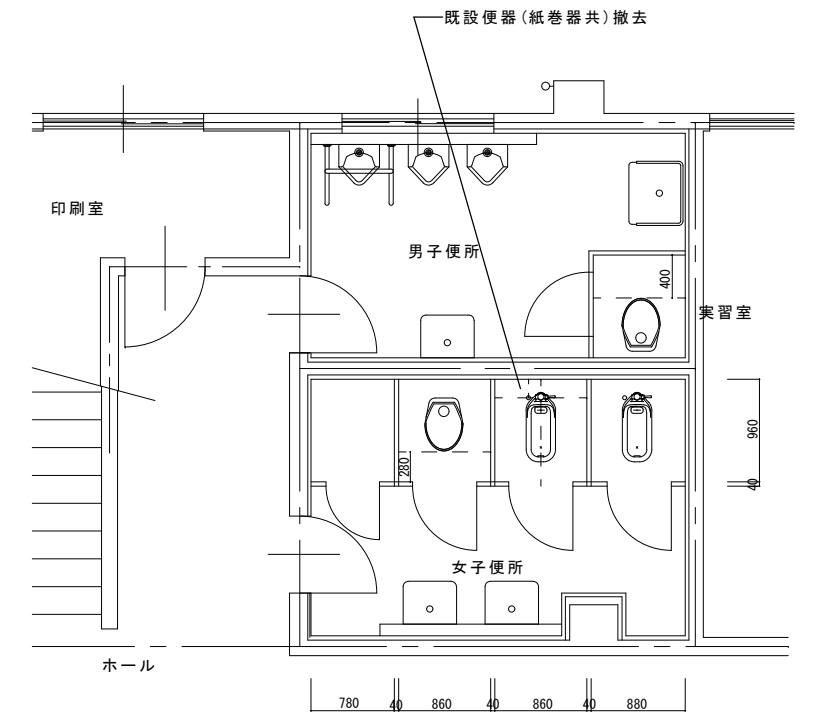
メラミン化粧板フラッシュ	見込 40
h=1750	
アルミエッジタイプ・グラビティヒンジ・スライドラッチ錠 (表示付)・戸当り帽子掛け・ステンレス製巾木・標準金物一式	
芯材：ペーパーコア	
サイン：カットングシート	



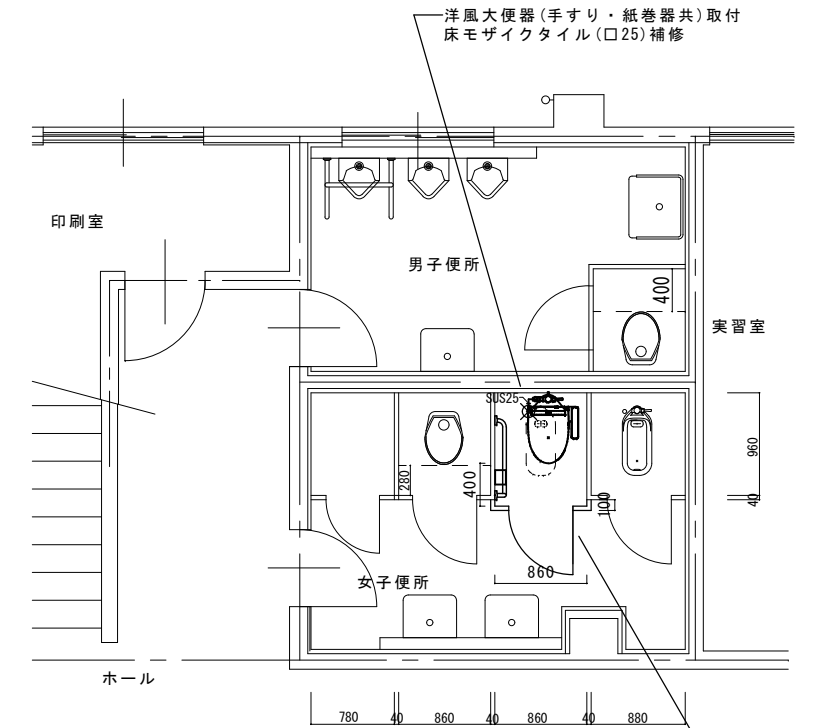
2階平面図 S=1:100



全体図 S=1:100



改修前
便所平面詳細図 1:50



改修後
便所平面詳細図 1:50

☒ 既設給水管接続箇所

工事名	福山市旭交流館他6施設洋式化改修給排水衛生設備工事 (桜丘交流館)			福山市建設局建築部設備課	図面NO.
	図面名称	全体図 2階平面図 便所平面詳細図	縮尺 1:100 1:100 1:50		
				主務	課員
				第1担当次長	第2担当次長
				設備課長	建築部長
					6

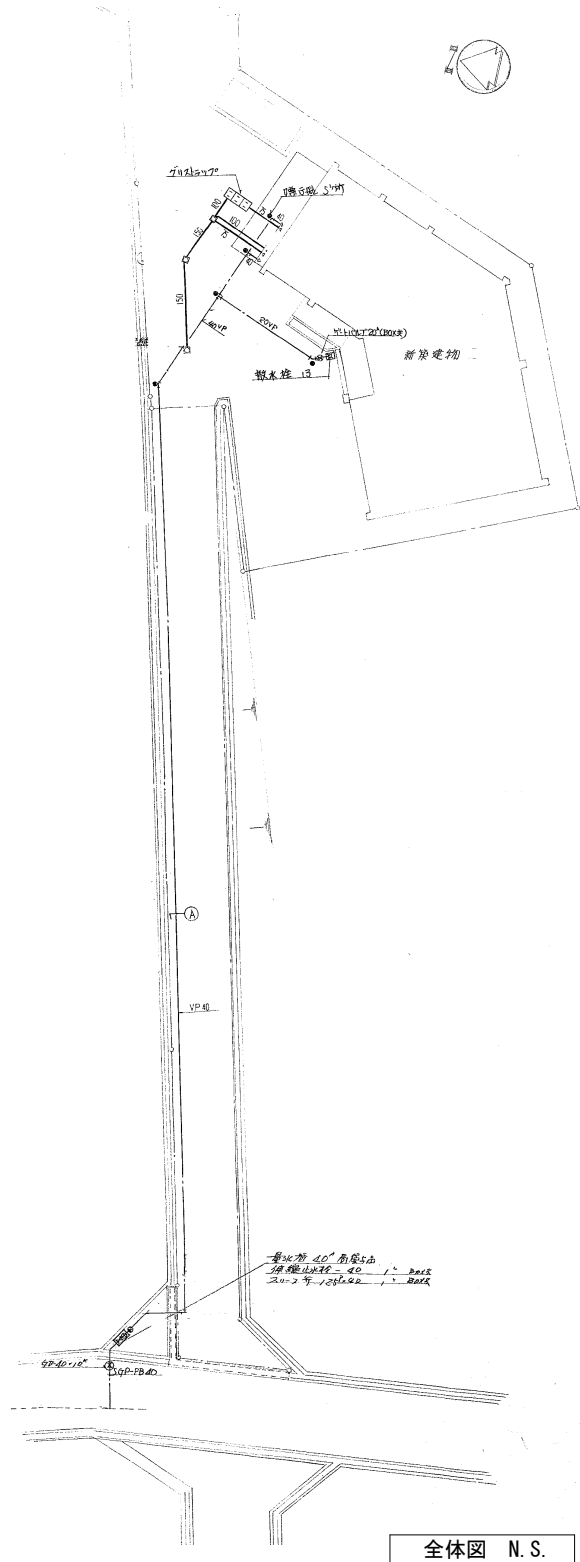
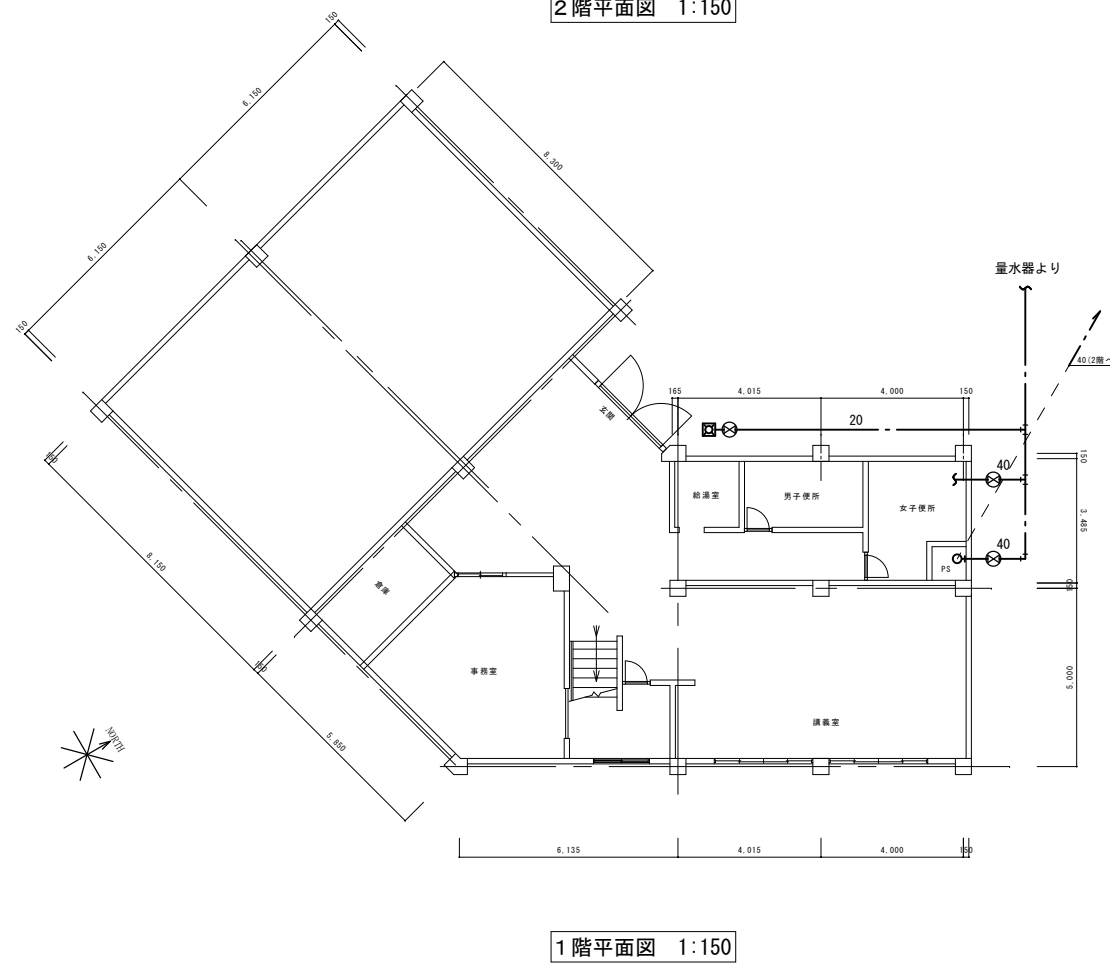
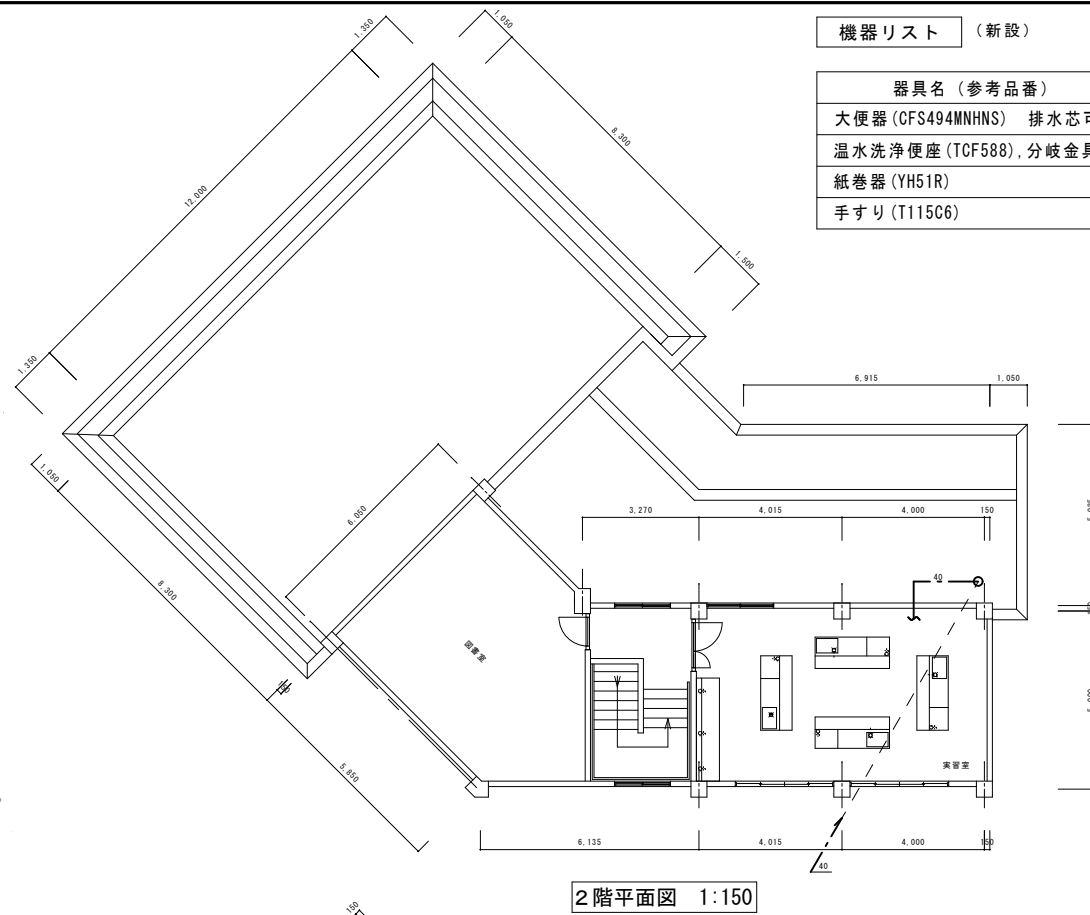
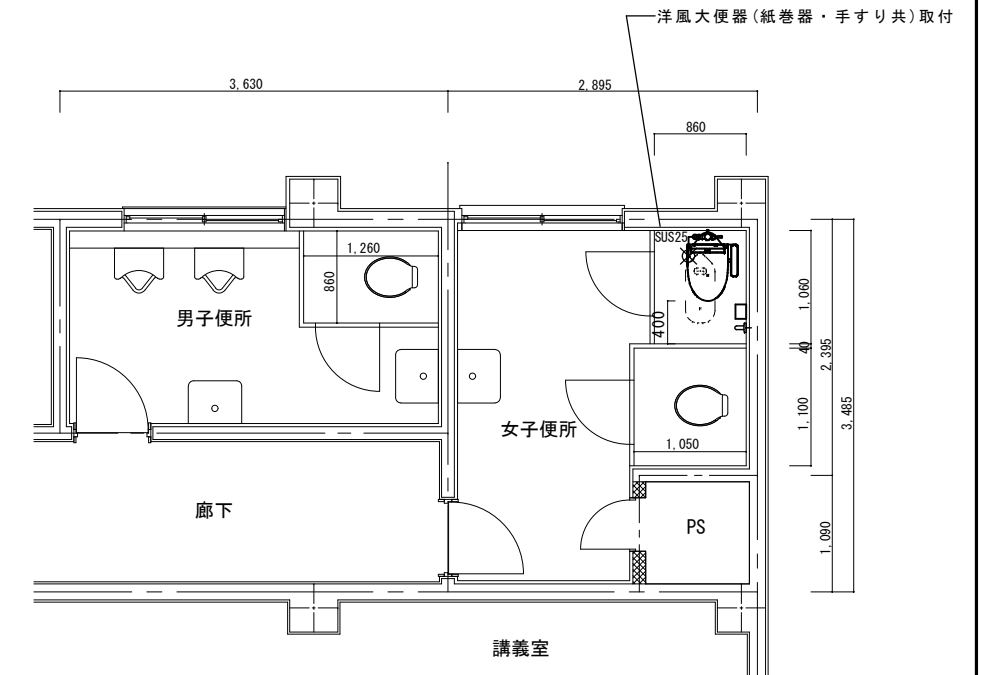
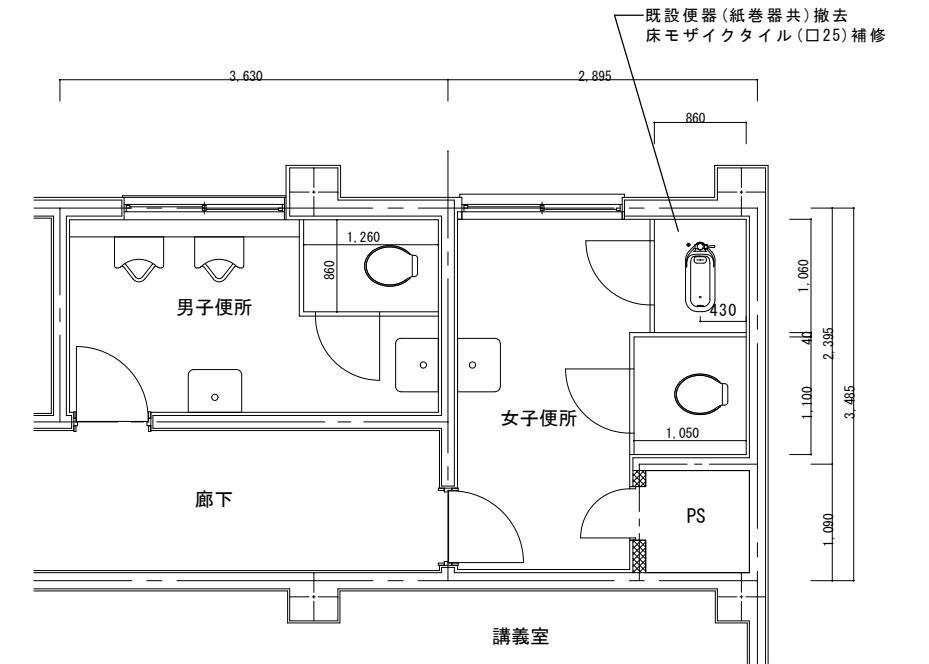
工事場所：福山市久松台交流館 1階便所
住所：福山市久松台二丁目 1番 1号

特記事項

- ・和洋リモデル工法にて施工を行う。
- ・既設給水管とフラッシュバルブ間はSUS管にて施工を行う。
- ・温水洗浄便座設置に伴う電気設備工事は別途とする。

機器リスト (新設)

器具名 (参考品番)	数量
大便器 (CFS494MNHNS) 排水芯可変タイプ	1
温水洗浄便座 (TCF588), 分岐金具 TH343	1
紙巻器 (YH51R)	1
手すり (T115C6)	1



工事名	福山市旭交流館他6施設洋式化改修給排水衛生設備工事 (久松台交流館)			福山市建設局建築部設備課				図面NO. M			
	図面名称	全体図 1階・2階平面図 便所平面詳細図	縮尺	N.S. 1:150 1:50	2026年 6月	主務	課員		第1担当次長	第2担当次長	設備課長

工事場所：福山市桜丘交流館奈良津コミュニティセンター1階便所
住所：福山市奈良津町一丁目9番15号

特記事項

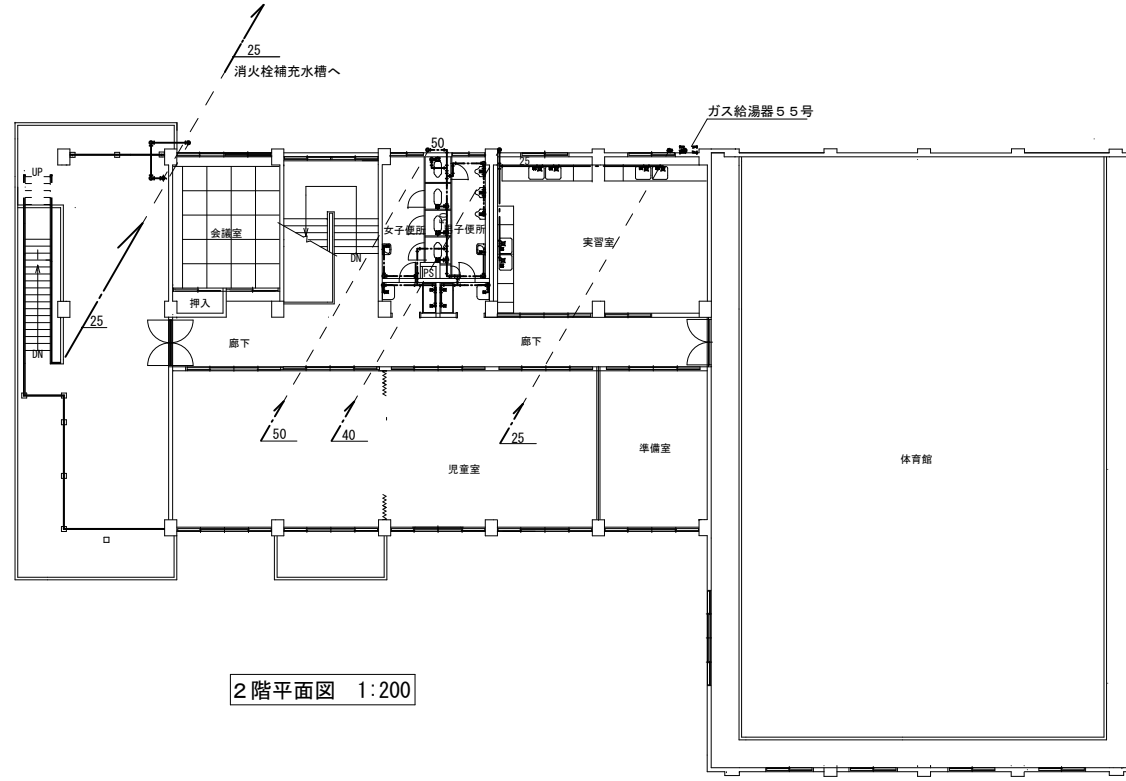
- ・和洋リモデル工法にて施工を行う。
- ・既設給水管とフラッシュバルブ間はVB管にて施工を行う。
- ・温水洗浄便座設置に伴う電気設備工事は別途とする。
- ・トイレブースの改修は本工事とする。

機器リスト (新設)

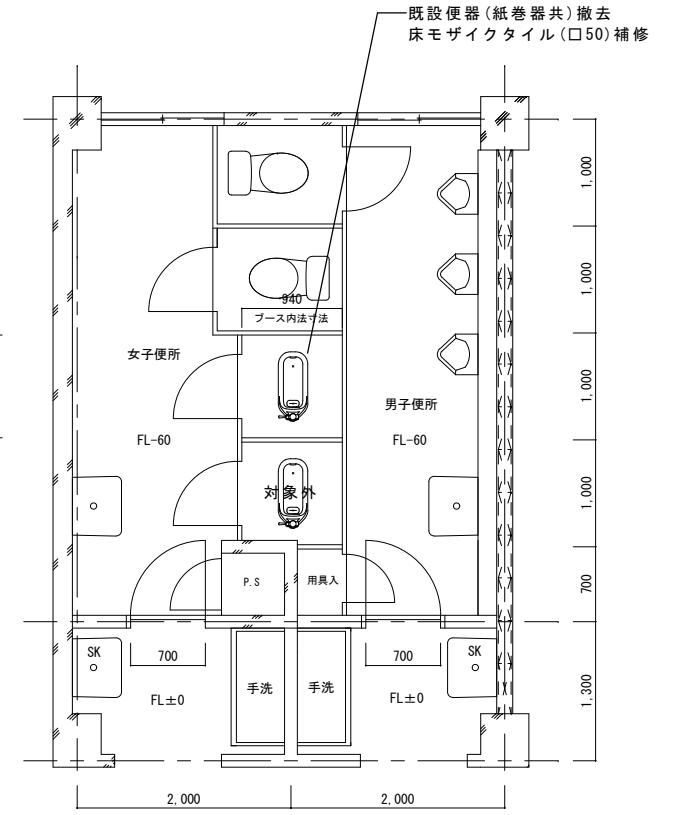
器具名 (参考品番)	数量
大便器 (CFS494MNHNS) 排水芯可変タイプ	1
温水洗浄便座 (TCF588), 分岐金具 TH343	1
紙巻器 (YH51R)	1
手すり (T112CL9)	1

トイレブース仕様

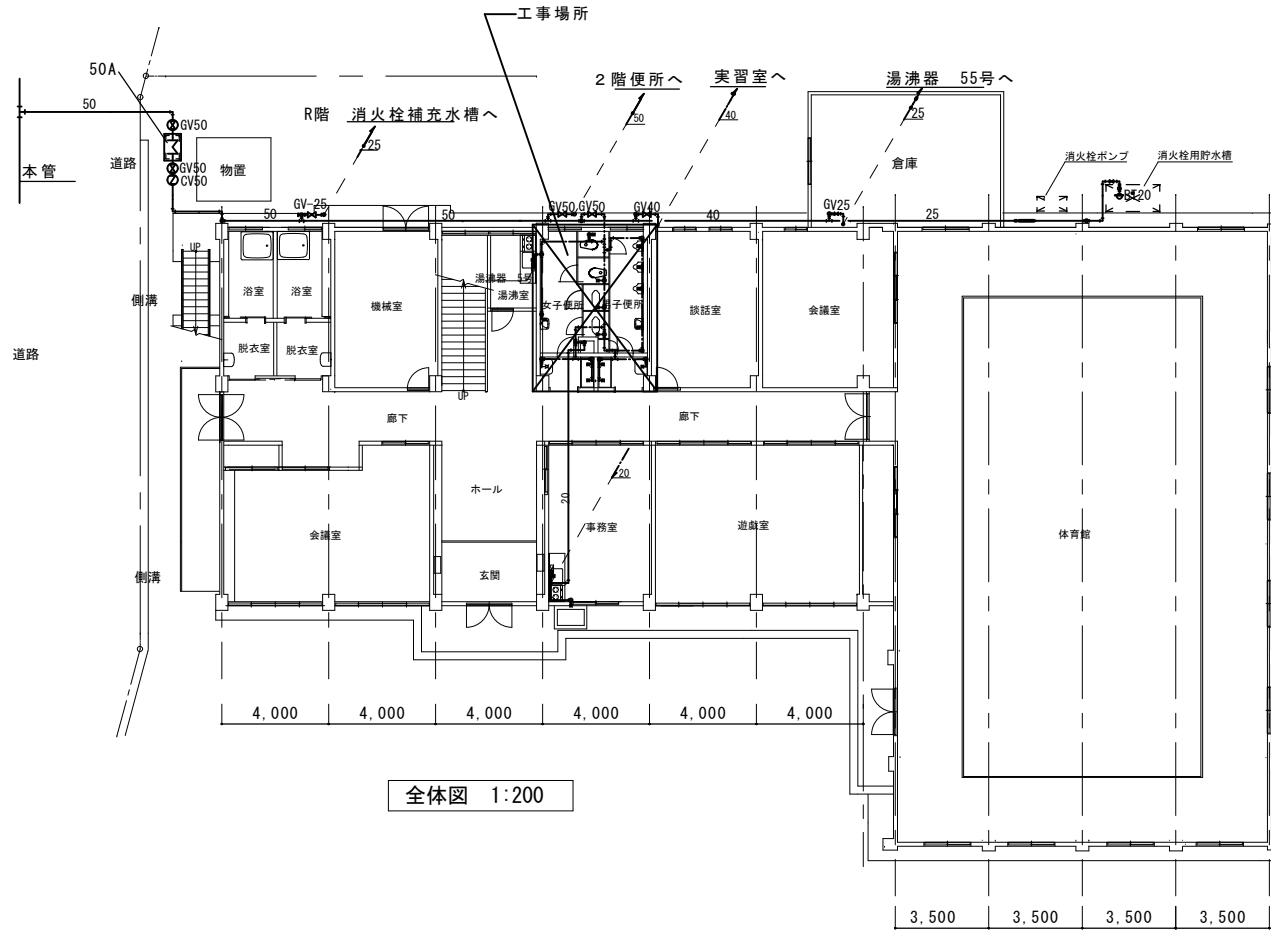
メラミン化粧合板フラッシュ	見込 40
h=1750	
アルミエッジタイプ・グラビティヒンジ・スライドラッチ錠(表示付)・戸当り帽子掛け・ステンレス製巾木・標準金物一式	
芯材：ペーパーコア	
サイン：カットニングシート	



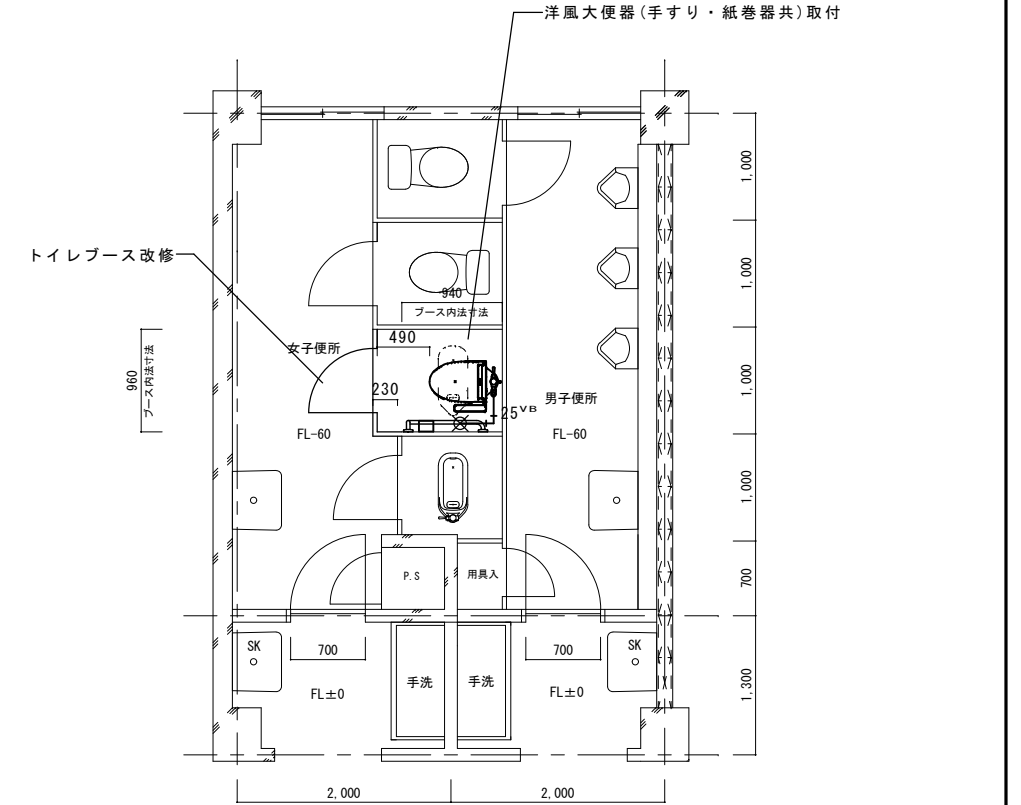
2階平面図 1:200



改修前
便所平面詳細図 1:50



全体図 1:200



改修後
便所平面詳細図 1:50

☒ 既設給水管接続箇所
便所内の既設給水管はVB管 (GW+SUSラッキング)

工事名	福山市旭交流館他6施設洋式化改修給排水衛生設備工事 (桜丘交流館奈良津コミュニティセンター)			福山市建設局建築部設備課				図面NO.			
図面名称	全体図	縮尺	1:200	2026年 6月	主務	課員	第1担当次長	第2担当次長	設備課長	建築部長	M 8
	2階平面図		1:200								
	便所平面詳細図		1:50								

参考数量書

§ 工事名称 福山市旭交流館他 6 施設便所洋式化改修給排水衛生設備工事

§ 工事場所 福山市入船町一丁目 6 番 1 9 号外 6 か所

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款 1 条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

※ 「公共建築設備数量積算基準・同解説」(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)

設 計 書

工事名称 福山市旭交流館他 6 施設便所洋式化改修給排水衛生設備工事

工事場所 福山市入船町一丁目 6 番 1 9 号外 6 か所

- 【工事概要】
- ・便所洋式化改修工事
旭交流館
西深津交流館
樹徳交流館
桜丘交流館
久松交流館
桜丘交流館
西深津交流館
 - ・別途工事
電気設備工事
- 良津コミュニティセンター
深津コミュニティセンター

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
直 接 工 事 費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

旭交流館									
名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
給排水衛生設備		1		式					
	計								

旭交流館		給排水衛生設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
洋風便器	CFS498BMT, TCF588, YH51R フラッシュ付式・リフト対応 材工共	3	組			
便所手すり	固定手すり(L型) 6-22-5, 6-23, 6-25-1, 6-26 樹脂被覆タイプ	3	か所			
リモデル工法 施工費	リモデル工法 材工共 通路・ブース内・トイレ内養生費含む 既設FV取外し・ブラク止め含む	3	か所			
給水・耐衝撃性 ホリ塩ビ管(HIVP) 改修	機械室・便所 20A	3	m			
リフォーム外		3	m			
ルキップルチューブ	ステン製 20A	3	本			
床補修	セラミックタイル	1.2	m ²			
撤去						
口タック撤去		3	個			
手すり撤去		6	個			
紙巻器撤去		3	個			
建設発生材運搬		0.1	t			
建設発生材処理		0.1	t			
計						

樹徳交流館		給排水衛生設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
洋風便器	CFS494MMHNS TCF588,TH343,YH51R フラッシュバルブ式・リフト対応 材工共	1	組			
便所手すり	固定手すり(L型) 6-22-5,6-23,6-25-1,6-26 樹脂被覆タイプ	1	か所			
リモデル工法 施工費	リモデル工法 材工共 通路・ブース内・トイレ内養生費含む 既設FV取外し・ブラク止め含む	1	か所			
給水・塩ビ ライン管 (SGP-VB)改修	ねじ接合 機械室・便所 25A	1	m			
給水管 保温	グラスウール 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 25A	1	m			
配管接続 (鋼管類) ・手間のみ	25A 保温有	1	か所			
床補修	モザイクタイル	0.4	m ²			
トイレブース改修	既設ブースへ増設	1	か所			
撤去						
手すり撤去		1	個			
紙巻器撤去		1	個			
計						

桜丘交流館奈良津コミュニティセンター 給排水衛生設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
洋風便器	CFS494MMHNS TCF588,TH343,YH51R フリップバルブ式・リフト対応 材工共	1	組			
便所手すり	固定手すり(L型) 6-22-5,6-23,6-25-1,6-26 樹脂被覆タイプ	1	か所			
リモデル工法 施工費	リモデル工法 材工共 通路・ブース内・トイレ内養生費含む 既設FV取外し・ブラク止め含む	1	か所			
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VB)改修	ねじ接合 機械室・便所 25A	1	m			
給水管 保温	グラスウール 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 25A	1	m			
配管接続 (鋼管類) ・手間のみ	25A 保温有	1	か所			
床補修	モザイクタイル	0.4	m ²			
トイレブース改修	既設ブースへ増設	1	か所			
撤去						
紙巻器撤去		1	個			
計						

西深津交流館深津コミュニティセンター 給排水衛生設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
洋風便器	CFS498BMT, TCF588, YH51R フラッシュタンク式・リフト対応 材工共	2	組			
便所手すり	固定手すり(L型) 6-22-5, 6-23, 6-25-1, 6-26 樹脂被覆タイプ	2	か所			
リモデル工法 施工費	リモデル工法 材工共 通路・ブース内・トイレ内養生費含む 既設FV取外し・ブラク止め含む	2	か所			
給水・塩ビ ライン管 (SGP-VB)改修	ねじ接合 機械室・便所 25A	2	m			
給水管 保温	グラスウール 屋外露出, 浴室 ステンレス鋼板 25A	2	m			
配管接続 (鋼管類) ・手間のみ	25A 保温有	2	か所			
ルキシアチューブ	ステンレス製 20A	2	本			
床補修	セラミック	0.8	m ²			
撤去						
ロータリ撤去		2	個			
手すり撤去		4	個			
紙巻器撤去		2	個			
建設発生材運搬		0.1	t			
建設発生材処理		0.1	t			
計						